

1 社会・治安情勢

(1) 多くの観光客が訪れるリオ市ゾナスル地区においても、スマートフォンを狙った強盗事件や窃盗事件（ひったくり）が引き続き多く発生しており、日常生活において十分な警戒が必要です。

(2) 2月28日から3月8日までの間、「リオのカーニバル」がメイン会場のサンボドロモで開催されました。また、街中の至るところで、ブロックも行われました。リオ州によると、期間中に700人を超える犯人が逮捕されましたが、昨年のカーニバル期間中と比べると、路上強盗事件は22%減少、路上窃盗事件は64%減少しました。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

(1) リオ州公安統計院（ISP）によれば、2025年1～3月期のリオ州内における殺人事件発生件数は825件で、前期比で約7%増加するなど、引き続き高い水準で事件が発生しています。

(2) 同期間中のリオ州内における強盗事件発生件数は、26,908件（前期比約＋10.2%）です。手口別では、特に屋外での強盗（車両強盗、通行人強盗、交通機関内強盗、携帯電話強盗）が多く発生しています。

(3) 同期間中のフラメンゴ、ボタフォゴ、ラランジェイラス地区における強盗事件の発生件数は1,379件で、前年と比べて581件（約72%）多く発生しました。中でも、携帯電話を狙った強盗事件が前年比で約91%増加しており、日常生活において十分な警戒が必要です。

3 リオ州犯罪発生状況（2024 年度）

	第 1 四半期 (4 ～ 6 月)	第 2 四半期 (7 ～ 9 月)	第 3 四半期 (10～12 月)	第 4 四半期 (1 ～ 3 月)
殺人	713	660	786	825
強姦性交等	1,481	1,493	1,402	1,463
商業施設強盗	398	341	410	382
住居侵入強盗	197	139	213	204
車両強盗	6,772	8,179	9,691	6,581
通行人強盗	7,508	7,690	7,812	8,443
交通機関内強盗	1,482	1,983	1,596	1,341
携帯電話強盗	5,331	5,569	5,667	6,571
強盗総数	25,412	27,465	29,668	26,908
窃盗総数	45,275	44,125	43,626	49,439
取扱件数	232,654	231,514	231,494	245,997
※警察介入の際の致死事件	210	191	141	205

4 一般事件等（邦人の安全に関わりうる事件を抜粋）

（1）車両強盗（フラメンゴ地区）

1 月 15 日（水）夜間、フラメンゴ地区 Senador Vergueiro 通りにおいて、車両強盗事件が発生しました。被害者が車を運転していたところ、銃を所持した犯人のグループに襲撃され、車両及び所持品を強奪されました。

（2）強盗（コパカバーナ地区）

2 月 18 日（火）、コパカバーナ地区において、バイクを狙った強盗事件が発生しました。被害者は、犯人グループに銃を示されバイクを強奪されました。被害者の友人が逃走する犯人グループを追いかけていたところ、犯人グループから銃撃を受け、死亡しました。

（3）運転で道を誤り銃撃（リオ市北部）

2 月 21 日（金）午前、被害者の運転する車両が道を誤りファベラ（Complexo de Israel）に入ったところ、銃撃を受けて負傷する事件が発生しました。

5 テロ・爆弾事件発生状況

事件の発生は認知されていません。

6 誘拐・恐喝事件発生状況

日本人の被害は認知されていません。